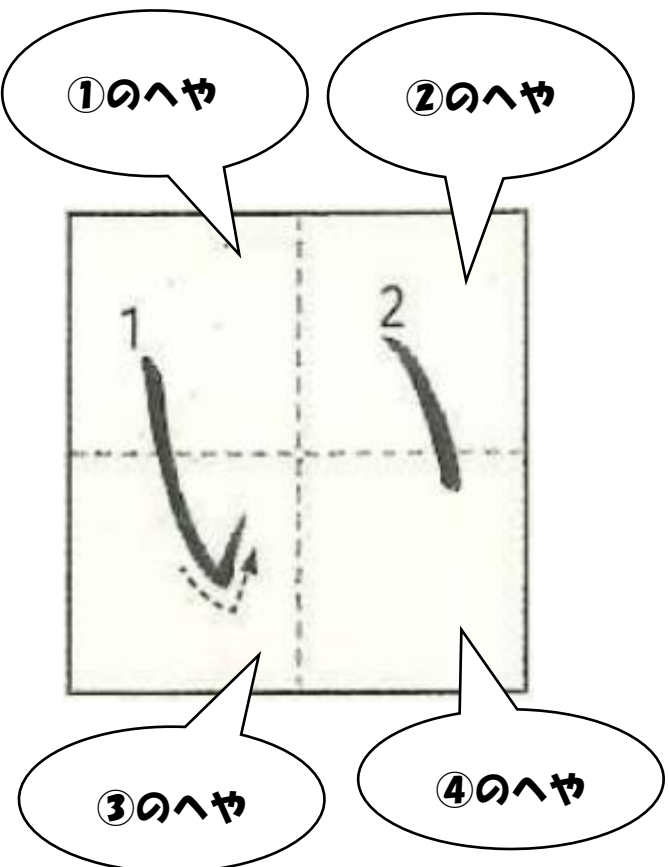


休業中の課題 ひらがな練習について

ご家庭での学習にご協力いただきまして、ありがとうございます。ゴールデンウィーク中にも学習の習慣づけができるよう、ひらがなの練習プリントを配布させていただきます。つきましては、学校でのひらがなの指導方法についてお知らせします。お家庭での学習の参考にしていただけたら幸いです。

お手本を指でなぞる、「なぞり書き」
空中に大きく書く、「そり書き」

をしてから、書く練習に入ります。



文字を書くマスは、中心線で四つに分けています。左上から①のへや、②のへや、③のへや、④のへやと呼びます。文字をどこまで書くかの目安としています。

例えば、左記の「い」「い」の場合、「一画目は①のへやから、③のへやの真ん中まで書いてはねます。二画目は②のへやから④のへやに少しだけ入ります。最後は止めます。一画目より短くします。」と指導します。

※上手に書けた時は、丸をつけてたくさん褒めてあげてください。

※なかなか字形が整わない場合は、おうちの方が書いた字をなぞらせてあげてください。

※書くことと同じくらい読むことも大切です。練習する文字の音読や、言葉探しにもチャレンジしてみてください。